



2018年 8月 7日
第12号

JR東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集 情宣部

JR東労組と社友会の 「違い」ってなんなの！？ 其二

今、JR東日本会社の中で社友会等(親和会)が結成されていると組合員から報告されています。一般的な会社の「社友会」とJR東労組の違いについて説明します。

* 社友会(親和会)という名称でないものもあるようです。

ココがポイント ➡ 労働協約は原則「組合員のみ」に適用されます！
組合員でなくなると、労働協約での保障がありません！

JR東労組



労働協約の保護がある

【JR東労組で締結している労働協約の一例】

社友会(親和会)



労働協約の
保護がない



◆解雇について

団体交渉で労働協約を締結し、経営上の理由による解雇の場合にはJR東労組と協議することを定めています。これにより安易に解雇ができないようになっています。

(就業規則には、解雇時に協議について記述はありません)

◆「出向」、「ライフサイクルの深度化」施策

団体交渉で労働協約を締結し、期間を原則3年以内と定めています。

(就業規則には、原則3年という記述はありません)



西武鉄道「乗務員一同」からの告発文書

長時間労働の拘束・労働で疲弊する運転士

「週刊金曜日」(2017年1月13日号より)

電通、朝日新聞など大手の長時間労働が問題化する中、西武鉄道の「乗務員一同」からの告発。西武鉄道では、ダイヤ改正の度に労働条件の低下や拘束時間の増加、睡眠時間の減少で体調を崩す乗務員が増え続けているという。

なぜ、労働条件が低下するのか？・・・労働組合がないからだ！

西武鉄道では、労働組合はなく従業員組合(社友会のようなもの)があるが、管理職に支配された組合なので一般労働者を守ることはない。会社側の管理者だけが優遇される御用組合である。

そのため、労働条件や規則の見直しを要求しても「意見として受け取ります」の返答だそう。したがって、長時間拘束、長時間労働が横行し、ミス多発、居眠り運転、乗務中の熱中症、体調不良で乗務員を辞めてしまう等、労働環境、労働条件悪化によるトラブルが多発している。乗客の不安もこの上ない。

**労働組合と管理者が優遇される御用組合(社友会)・・・
組合員と家族の幸せはどちらにあるのか！**

西武鉄道「乗務員一同」からの告発文書

長時間の拘束・労働で疲弊する運転士

「週刊金曜日」(2017.1.13(119号))

多くの乗客を乗せて走る西武鉄道の黄色い車両。通勤、通学で労働環境は安全運行に責任が求められる。 (撮影:原口広文)

西武鉄道は、朝日新聞など大手の長時間労働が問題化する中、西武鉄道の「乗務員一同」からの告発。西武鉄道では、ダイヤ改正の度に労働条件の低下や拘束時間の増加、睡眠時間の減少で体調を崩す乗務員が増え続けているという。

なぜ、労働条件が低下するのか？・・・労働組合がないからだ！

西武鉄道では、労働組合はなく従業員組合(社友会のようなもの)があるが、管理職に支配された組合なので一般労働者を守ることはない。会社側の管理者だけが優遇される御用組合である。

そのため、労働条件や規則の見直しを要求しても「意見として受け取ります」の返答だそう。したがって、長時間拘束、長時間労働が横行し、ミス多発、居眠り運転、乗務中の熱中症、体調不良で乗務員を辞めてしまう等、労働環境、労働条件悪化によるトラブルが多発している。乗客の不安もこの上ない。

労働組合と管理者が優遇される御用組合(社友会)・・・
組合員と家族の幸せはどちらにあるのか！

片岡伸行

**JR東労組は組合員の声の原点として、労働条件の向上をめざします！
問題解決に向けて会社と真摯に話し合いを重ねていきます！**